

GPG-1900

RAS インタフェースモジュール用 Linux/RT ドライバ



概要

本製品は、Linux アプリケーションおよび RTLinux リアルタイムモジュールから、弊社 PCI/CompactPCI RAS ボードの制御を行うためのソフトウェアです。
弊社 RAS ボードを Linux アプリケーションからライブラリ関数をコールして制御します。
また、リアルタイムタスクモジュールから関数をコールして制御します。

特長

- 異常検出機能
 - ・電源断検出機能
外部からの AC100V(PCI-1901A, PCI-1903 共通)、バスの DC+5V, DC+12V, DC-12V(PCI-1903)の電源断を検出します。
 - ・温度上昇検出機能
ボード上の温度センサーにより、温度上昇を検出します。
異常検出温度の設定は、ソフトウェアにより設定します。
 - ・W.D.T.(ウォッチドッグタイマ)エラー
W.D.T.のタイムアウトを検出します。
タイムアウトの間隔は、ソフトウェアで設定できます。
 - ・外部アラーム入力検出機能
外部デバイスからのアラーム信号を検出します。
- EEPROM(32768word × 8bit)へのログ機能 (PCI-1903 のみ)
異常検出時、エラーステータスやイベントログが自動的に EEPROM へ書き込まれます。
- API 共通化により、ライブラリレベルでボード型式を意識する必要がありません。ボード固有機能は除く。

対応 OS

Interface Linux System 8 64bit
Interface Linux System 7 64bit
Interface Linux System 7 32bit
Interface Linux System 6 64bit
Interface Linux System 6 32bit
Interface Linux System 32bit

対応言語

gcc

注意事項

—